

2025 沖縄平和研修開催！

Part 1

2025年5月11日から13日にかけて、JR東労組青年連絡協議会「2025 沖縄平和研修」を開催しました。本部引率を含めて12名の仲間で沖縄の現地に立ち、現在の沖縄について学んできました。美世志会の梁次さんにも3日間帯同していただき、多くの事を教えていただきました。

宮城和之氏講演・意見交換会

うるま市島ぐるみ会議・沖縄9条連事務局を担っている宮城和之氏から沖縄の現状やうるま市石川自衛隊訓練場新設計画反対運動のたたかいについて学びました。沖縄の市長選挙についても詳しく教えていただき、基地等で有利になる(国益に関わる)ところは多額の資金を投入し、何としても勝とうとする与党、国の姿勢についても考えさせられました。そして、沖縄を取り巻く情勢や九州に設置されている自衛隊の「ロケット中隊」の役割から戦争が近づいている、沖縄が再び戦場にされる危機感を参加者で一致することができました。参加者からは「権力側のやりたいようにやる、国も会社も同じ」「正しいことを知る人間をつくるのが大切」との意見が出されました。



宮城島 土砂搬出現場抗議行動

辺野古新基地建設埋め立て用土砂搬出現場にて、「牛歩行動」での抗議行動を行いました。土砂搬出・輸送のルート変更の承認も経ずに、違法な土砂搬出が行われています。また、農道を使用し、土砂を輸送していますが、毎日100台以上ものダンプが通過する農道はそのような想定のもとでつくられていないため、ひび割れやへこみが発生し、住民の生活への影響もあります。共に抗議行動をした地域の方からは、土砂を得るために山を切り崩しており、土の流失による漁業への影響や自然災害のリスクなどもあることを教えていただきました。



Part 2 へ続く